

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	micomico+刈谷校		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和7年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 32
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和7年 12月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小集団で支援を行うので、個別の介入が多くできる。	1対1、もしくは2対1での支援ができる人員配置を行っている。	年齢や発達に応じて1対1から1対複数人での対応をする(般化)。
2	課題に関する評価基準が明確なので職員が皆同じ支援ができる。	毎日終礼時に口頭で情報共有を行い、休みの職員へは書面で共有をしている。	随時研修を行い、知識の底上げを行う。
3	問題行動に関して分析して介入することができる。	日々行動を分析することに関して職員間で相談・共有している。	行動記録シートを活用して問題行動に関するデータをとり分析を深める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	園に近い人数の集団活動ができないので般化が難しい。	1日の受け入れ人数が個別の支援を行うため少ないため(固定枠)。	スポット利用を増やし、1日の受け入れ人数を増加させる。
2	カリキュラムが決まっているので好きな遊びだけをするできない。	それぞれのターゲットにあった課題を設定するため。	課題後の自由時間に子どもが好きな遊びを用意する。
3	送迎がない。	他地域からの受け入れを行っているため。	今後、要望があれば検討していく。